

- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

(月 日 曜日)

ヤクスギランド

岳南中 二年 山崎 伸人

屋久島の自然が話ま^っているヤクスギラン
ドでは、いろいろな自然と出会い、触れ合っ
てい^る。また、様々な生き物が暮らして
いる。そんな屋久島の自然が話ま^っている
ヤクスギランドではいろいろな楽しみがある。
そのひとつは、ヤクスギランドで、縄文杉
などのものはかりではなく、近くに生えてい
るコケなどの植物を観望するなど、いろい

中学校

ろな自然に目を向けるなどの楽しみがある。
他にも、写真を撮るなどと、ヤクスギランド
ではいろいろな楽しみがある。また、写真
を撮ることで達成感を得たり写真を見て
思い出せたりするなど、また違う感じがで
きる。
このように、ヤクスギランドではいろいろな
楽しみ方がある。屋久島の自然を
見たりすることができる。だが、楽しいだけ
ではなく、かりとルールがある。ヤクスギ

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかぞえてマスのなかに入れましょう。
7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」、しつかり使いわけましょう。
8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことはおぎない、むだなことをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

(月 日 曜日)

ランドではいろいろな気を付けないといけない
 こともあり、それは、周りの植物を踏まない
 とヤゴを捨てないことなどである。ゴミ
 を捨てることで周りの自然は影響をおよぼし、
 いづか今ある自然がなくなってしまう。また、
 環境問題にも繋がってしまいいづかヤクス
 ランドだけではなく屋久島全体に問題が起
 きてしまうと考えられる。そのため、ルールの
 大切さがわかる。

中学校

また、ヤクスランドではゴミ問題がおこ
 っている。そのため、一人一人が意識してい
 くことで、ゴミ問題を減かせると考えられる。
 このように、ヤクスランドでは楽しくここ
 との一方で今起きている環境問題がある。そ
 して、ヤクスランドを楽しくいくためには
 ゴミなどを捨てないで、持って帰るなど、ヤ
 クスランドの自然を守るためには、ゴミを
 ひろうことなどの意識しなくてはならない。
 また環境問題も解決することが大切であり、
 また屋久島の自然を守ることも繋がる。意

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかなぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れましょう。「」は、それぞれ一字にかなぞえてマスのなかに入れましょう。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」とを、しつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。



- 1、題目は、一行めの三ばんめか四ばんめのマスから書きましょう。
- 2、学校・学年・組・氏名は二行めに書きましょう。
- 3、文章は三行めから一字さげて書きはじめましょう。
- 4、文章の構想をしっかりと立ててから書きはじめましょう。各段落のはじめはかならず一字さげて書きはじめ、一つの段落が終わったら行を変えましょう。

(月 日 曜日)

識してけるかげでも問題を減がせると考える。
 ルールを守リクラブを楽しもう。
 そして、今、私たちが何ができるのだろうか
 と考えてみよう。

中学校

(不許複製)

- 5、読みやすいように、と。とをしつかりつけましょう。と。とは、それぞれ一字にかぞえて、マスのなかの右上のほうにつけましょう。
- 6、人が話したところは、「」のなかに入れます。
- 7、漢字やかなづかいに気をつけ、特に「は」と「わ」、「へ」と「え」、「お」と「を」を、しつかり使いわけましょう。
- 8、書きおわったら、何回も読みなおし、まちがいをなおして、たりないことばをおぎない、むだなことばをけずりましょう。

